

資 料	電話de詐欺の発生状況について(船橋東警察署管内)	令和7年12月23日 船 橋 東 警 察 署
1 電話de詐欺の発生状況について 令和7年11月末現在の電話de詐欺の発生状況は、被害件数109件(前年同期比+34件)で、被害額は、約6億1千円(前年同期比+2億2千万円)となっている。 2 手口別の発生状況 【令和6年中:75件】 内訳 オレオレ49件(現金48件、カード1件)、預貯金詐欺14件、架空料金請求詐欺4件、還付金詐欺4件、金融商品詐欺1件、融資保証金詐欺2件、シュカード詐欺盗1件 【令和7年11月末現在:109件】 内訳 オレオレ詐欺54件(現金52件、カード2件)、預貯金詐欺11件、架空料金請求詐欺19件、還付金詐欺18件、金融商品詐欺1件、ギャンブル詐欺1件、キャッシュカード詐欺盗5件 3 手口別(男女割合:上位4手口)、高齢者別の発生状況 令和7年11月末現在		
<オレオレ詐欺> <預貯金詐欺> <架空請求詐欺> <還付金詐欺> <高齢者の割合>	男女別:令和7年11月末 男性51人(47%)、女性58人(53%) 令和6年中 男性22人(29%)、女性53人(71%) 高齢者:令和7年11月末 高齢者以外44人(39%)、高齢者72人(66%) 令和6年中 高齢者以外17人(23%)、高齢者人58人(77%) 国際電話利用の割合:約7割が国際電話利用による被害	
令和6年中 <オレオレ詐欺> <預貯金詐欺> <架空請求詐欺> <還付金詐欺> <高齢者の割合>	○令和6、令和7年11月末、いずれの年も女性の被害が半数以上を占めている。 ○高齢者が被害全体の約6割を占めている。令和7年は、若年層の割合が前年より増え、高齢者以外にも被害が拡大している。 ○国際電話着信ブロックが、被害防止に有効である。	